

地域からの発信
新所沢東地区から
No.5

美原中学校を見守る
おやじの会

夜間パトロール(1月28日)

午後7時、新所沢東公民館に集合した。おやじ“達17名。事前のミーティング後、本日は緑町コースと北所沢・花園コースの2班に分かれてパトロール開始です。おそろいの黄色いジャンパー、首には美原中の生徒から送られた、こちらも黄色いマフラー。

パトロールのルートはいくつかあって、その都度変更するとのこと。おやじ“達はもくもくと歩きます。

ルートには、青少年がたむろしやすい公園が何箇所含まれています。公園に入ると



懐中電灯のスイッチを入れ、ジャンパーのポケットからビニール袋を取り出します。

そう、パトロールと共に、清掃活動も行っているのです。この日は寒かったこともあって、青少年の姿はほとんど見当たりませんでした。

「でも、私たちのパトロールが認知されたせいとか、最近子ども達の方からあいさつしてくれそうですよ。」

と、おやじ“の一人が話してくれました。

約1時間のパトロール(1時間歩くと、結構汗ばみます。こんなに寒い日なのに)が終了し、公民館に戻って、もう一つの班と合流。報告ミーティングを行います。

これから、時間の都合のつく人達で一杯やるとか。それでこそ、おやじ“!

(島田)

立ち上がったおやじ達

美原中学校を見守るおやじの会
会長 北 健志

平成14年度、美原中学校は一部生徒の落ち着かない行動で授業の成立しない状態が続き、多くの問題がありました。こうしたことから、保護者による授業参観や地域のパトロールが実施され、校内の実情認識と保護者の意識の高揚、あるいは保護者同士の結束が深められました。しかし活動の中心は母親であり、夜のパトロールなど危険を伴う活動は避けざるを得ませんでした。

このため、「地域の青少年を非行に走らせない、非行から守る」を合言葉に、地域のスポーツクラブの指導者や趣旨の賛同者を中心に、平成15年7月13日「美原中学校を見守るおやじの会」が結成されました。(平成15年度の会員数48名)

非行化防止という設立の趣旨のなか、会として何ができるのか、会員同士で議論した結果、細く長く継続した活動をしていきたいという考えのもと、子どもたちの視線で声掛けをするとの姿勢で、まず、中学校区内の自治会主催の夏の盆踊りのパトロールに取り

組みました。さらに、同年10月から第2・第4土曜日の夜間に、中学校区内の公園や繁華街を中心としたパトロールを始めました。現在では、こうした活動に加え、歳末警戒防犯パトロールへの参加や公園内のゴミ拾いもしています。

このほか、授業参観日に行う合同授業参観への参加、校庭の除草作業やU字溝清掃、各種講演会への参加、保護者同士の親睦を図る「懇親会」、「手打ちうどん教室」や「ゴルフコンペ」、先生方との親睦を図る「親善ソフトボール」や先生方との合同チームで参加する「新所沢東部地区主催のスローピッチソフトボール大会」、隣接する美原小学校での除草作業の応援等、さまざまな活動を行っています。

また、こうした活動は、ホームページでも積極的に紹介しています。

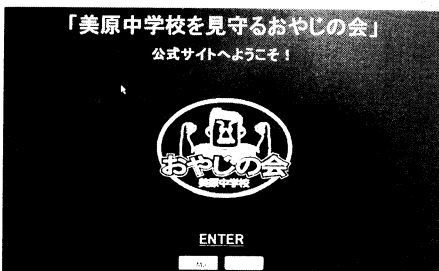
子育てを母親に任せていた父親が、積極的に学校や地域との関わりをもち、学校、地域、家庭の三位一体はより強い形となりました。

中学生は地域との関わりが少なく感じていた私は、おやじの会の活動を通じ、自治会の役員さんをはじめ地域の皆さんと知り合い、子どもへの貴重なご意見をいただきました。

一方、学校の先生方との交流も頻繁に行い、子どもたちの様子や先生方の考え方を伺い、学校を知る一助ともなっています。

今、美原中学校は朝の授業開始の5分前には全員が自席で読書ができる等、2年前と比べものにならないと校長先生から伺い、驚くとともにうれしく思っています。

今後も、美原中学校生徒の健全な成長を願い、会員の皆様のご協力をいただきながら、おやじの会としての独自の活動を通じ、父親の関わり方でPTA、学校、地域に協力するとともに、保護者の連携・親睦を図っていきたくと考えています。



www.oya-gi.net